

北栄町こども計画策定に係るアンケート実施業務仕様書

1 業務の名称

北栄町こども計画策定に係るアンケート実施業務

2 業務の目的

こども基本法に基づき、令和9年度から令和13年度の5年間を計画期間とする北栄町こども計画（以下、「こども計画」という。）を策定する。策定期間は令和7年度から令和8年度とする。策定にあたり、令和7年度は、こどもや若者など町民の意識と生活環境を把握するための実態把握調査等を行い、現状と課題の整理、計画策定に必要となる資料の作成を行う。

なお、こども計画には別途策定済みの第3期北栄町子ども・子育て支援事業計画（令和7年度から令和11年度）を包含し、さらに、国の指針や動向、関連法令を踏まえ、令和5年4月1日施行のこども基本法において定められている「こども大綱」、「鳥取県シン・子育て王国とっとり計画（令和6年度から令和10年度）」および「第2次北栄町まちづくりビジョン（令和2年度から令和12年度）」を勘案しながら、策定予定である。

3 委託期間

契約締結の日～令和8年3月31日まで

4 業務内容

令和7年度

（1） 調査項目案および調査依頼文の作成

国、県等から示される指針、国の施策動向および町の現状を踏まえ計画の策定に必要な項目を設計し、回答ウェブページ及び調査依頼文を作成すること。こども基本法第11条に規定することも施策に対するこども等の意見に資するものとする。

また、こども計画では、ライフステージごとに取組を設定する必要があるため、以下のそれぞれの区分および本町の実情に応じた調査項目を設定すること。

（実施範囲予定）合計2,670人

①乳幼児期（0歳～年長児）幼児 約600人

（保護者による回答。集計は2歳以下、3歳以上で分ける）

②学童期（小1～小2）町内公立小学校児童全員 約220人（保護者による回答）

③学童期（小3～小4）町内公立小学校児童全員 約225人（学校で実施）

④学童期（小5～小6）町内公立小学校児童全員 約270人（学校で実施）

⑤思春期（中学生）町内公立中学校生徒全員 約400人（学校で実施）

⑥思春期（高校生年代）町内高校生全員 約405人

⑦青年期（大学生年代以上：18歳～22歳） 約550人

(注意事項)

- ・③～⑤の区分は、こどもの居場所およびヤングケアラーに関するアンケートの内容を含む。
- ・設問は30問程度を想定。
- ・世帯でなく個人ごとの回答を集計する。
- ・調査はウェブ回答のみ（①は子ども園等へ協力依頼。②～⑤は学校へ協力依頼、①、②、⑥、⑦はチラシを送付）。
- ・二次元バーコードの記載されたA4調査依頼文を作成すること。
- ・依頼文の印刷、発送は町が行う。

(2) アンケートの集計結果および現行計画を含む現状の分析と課題の整理

- ・単純集計及びクロス集計を行うこと。
- ・結果報告書は、グラフ化や傾向分析及び自由意見の分類など、調査結果が分かりやすい内容に編集すること。
- ・調査結果を整理し、こどもや若者の現状と必要な支援を分析することで、町の課題調査結果を整理し、現状と必要な支援を分析することで、町の課題を把握すること。

5 納入成果品

納入成果品は以下のとおりとする。データはA4判（必要な場合に限りA3判）サイズで作成すること。なお、原本のファイルフォーマットはMicrosoftOffice（ワード、エクセル、パワーポイント）で読み込みできるように作成し、PDFファイルはAdobeReaderで読み込み可能なデータ形式とすること。

- (1) 調査依頼文データ 一式
- (2) 調査結果報告書データ 一式

6 その他

令和8年度（予定）

業務内容

- (1) 計画骨子案・素案の作成
調査結果等の活用、各現行計画との整合性を検討して作成する
- (2) パブリックコメントの実施支援（意見等に関する回答作成、計画案への反映）
- (3) 町が運営する会議で出た助言や修正案の計画案への反映
- (4) 計画書と概要版の作成

納入成果品

- (1) 計画骨子案・素案データ 一式
- (2) パブリックコメントに係る資料データ 一式
- (3) 計画書データ 一式：A4判、100ページ程度、カラー
- (4) 概要版データ 一式：A4判、4ページ程度、カラー
(こども向け版と位置づけ、小学4年生程度が読んで分かるもの、ルビの付与)